

湯来ふるさと新聞

第十二号(4月12日号)

発行者
湯来ふるさと
プロジェクト
広島市佐伯区
湯来町伏谷535
☎0829・86・1439
メール s-hiraki@
enjoy.ne.jp

紙屋町シャレオ地下街で

「湯来の宝」を紹介

2月18日(日)に、紙屋町地下街シャレオ中央広場で、比治山大学地域文化政策学科が中心となって「地域の宝フェスタ2007」が開催されました。湯来町からは花草会、湯来南高校の家庭クラブと和太鼓クラブ、そして水内神楽団が参加しました。

オープニングは、湯来南高校の太鼓。勢いと迫力のある演奏で、広場はすぐに黒山の人だかり。いきなりテンションが高くなったのでした。



▲湯来南高校・太鼓クラブの演奏。迫力ありました！

湯来町の手づくりこんにやくや田舎寿司などが飛ぶように売れ、健康茶と名水・天上山の試飲のほか、家庭クラブオリジナルのメニューがふるまわれました。会場には東広島のお酒、呉の肉ジャガ、高宮の杵つき餅などが集結。美味しいものがたくさんあり



▲湯来南高校・家庭クラブは揃いの法被で決めました

ました。

ステージで、各地域・団体の自己PRをしたほか、神楽、太鼓、ひよっこ踊り、ヨサコイソーランなどが披露され、それぞれの地域の特色を出していました。



▲水内神楽団は「悪狐伝」を披露

わずか4時間程度のイベントでしたが濃縮されたものでした。いろいろな使用上の制限があるシャレオ。学生さんたちは、企画から準備、片付けまで大変だったと思います。しかし「次回をもっとパワーアップしたものを」という次への意

欲がかんじられました。次回も、地域の宝として湯来町から参加したいと思います。

花草会とみんなの元気な店がひろしま千客万来賞を受賞！

広島に、来訪者(ビシタース)

を増やすための市民活動を行った団体を表彰する「ひろしま千客万来賞」。第3回(平成18年度)は市内の10団体が表彰を受けました。佐伯区からは佐伯区神楽連合会と花草会。表彰式が2月19日(月)に市長公室で行われ、市長から賞状を手渡されました。



▲市長公室で、秋葉市長から表彰状を受け取る巨炊さん

花草会は、こんにやく、干し大根、ラッキョ漬けなど、手づくり体験講座を季節に応じて開催していること、みんなの元気な店をオープンして、新鮮野菜や加工品の販売拠点としたこと、さらには、田舎のおばあちゃんならではの料理もてなしで、多くの人と交流していることが評価されました。4月28日には「春の山菜をテンプラで食べよう」というイベント

を予定しています。1セット600円(約10種類の山菜とおむすび2個付き)。時間は午前11時から。材料がなくなりしだい終了です。ほかほかの春の日差しの下で、山菜を味わいにきてください。

焚き火学会の2007年春大会

日本焚き火学会は、焚き火を愛する人なら誰でも参加できる集まりです。さる3月17日に、その2007年春大会が開催されました。場所は、麦谷にある本部焚き場です。ひさしぶりの大会で、少し風はありましたが天候にもめぐまれて、内外から約100人の方が集まり、煙にいぶされました。

今回は、国原の西本さんの「昔の大豆」を使った「特製豆腐」、雑談法人おやかつ炊事部長による「ご食鶏」料理、飛び入りのアンコウなどに舌鼓をうちつつ、キノコ博士の幻灯会やこれも飛び入りのケーナ演奏など、盛りだくさんの一日でした。

参加者一同、よい汗をかき、煙のにおいをぶんぶんさせながら、はつらつとして帰りました。大量の薪をご提供いただいた方、漬け物や合鴨などを差し入れていただいた方、会場づくりにご協力いただいた方、どうもありがとうございました。また、駐車や煙でご迷惑をかけたにもかかわらず、あたたかく見ていただいたご近所の方、ありがとうございました。

今回は、みなさんもうご参加ください。

第2回クリーンウォーク

桜のシーズンを前に、道路を歩いてゴミを拾い、気持ちよく湯来に来てもらおうという思いから、3月18日(日)にクリーンウォークを開催しました。

今回は、川角から河内までの約8キロ。昨年の秋は工事中で、ゴミ拾いができなかった難所・七曲を清掃エリアに入りました。河内地域の町内会、通りすがりに協力してくれた人など、総勢31人が参加。今回も上流と下流からスタートして、魚切ダム管理事務所前の広場で落ち合いました。



▲集められたゴミの一部

七曲のゴミは大変な量でした。自転車も数台、ゴミになっていました。翌日には、集めたゴミは回収されていましたが、すぐにペットボトルやレジ袋に入れられたゴミなどが捨てられ、とても残念な気持ちです。

今後は、湯来町内の別の場所での清掃を考えています。湯来町に住んでいる人の協力が、たくさん得られますように。